

しゃしんえほん へいわ かんが
 ～写真絵本で平和を考える～

ちよしゃ つた
 著者が伝える

ひばくけん ながさき しょうがくせい おも
 被爆県 長崎の小学生の思い

ことし せんそう お
 今年は戦争が終わって80年です。

おとず
 写真絵本の制作のため訪れた長崎で、
 戦争について肌身で感じたことを著者
 からみなさんに伝えます。

こうこうせい じゅう ひょうげん ろうどく
 高校生による自由な表現での朗読も
 聞いてください。平和について考えた
 いと思います。



↑ 著者 岡本さんによる、長崎取材した写真絵本

ながさきしりつぜんざしょうがっこう
 ↑長崎市立銭座小学校では、
 にゅうがくいこう げんぱく
 入学以降、原爆や平和について
 まな
 学びます。6年生になると、自分
 たちの思いや考えを絵で表現する
 きょうどうせいさく とくく
 共同制作に取り組みます。

ひにち：れいわ ねん がつ か
 日にち：令和7年8月2日（土） 午前10時～11時

ばしょ ちくさとしょかん しゅうかいしつ
 場所：千種図書館 集会室

たいしょう しょうがくせいじょう ほごしゃ かた にゅうしつ
 対象：小学生以上20人（保護者の方も入室できます）

こうし おかもとさなか しゃしんか にんげん ふうど かくし はっぴょう
 講師：岡本央さん（写真家 人間と風土をテーマに、各誌にルポルターージュを発表）

朗読 菊里高等学校生

もうしこみ どんわ
 申込：7月19日（土）9時30分～（電話またはウェブサイトにて）

名古屋市千種図書館 電話：052-781-7431 FAX：052-781-7447

